

## マレーシア・マレー半島沖における新規探鉱鉱区の取得について

当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、当社子会社であるジャパンエナジーマレーシア石油開発株式会社(本社:東京都港区赤坂一丁目、社長:中村雅弘)を通じて、本4月7日、マレーシア・マレー半島の東方沖合い約150kmの海上に位置するPM308A鉱区を取得し、マレーシア国営石油会社ペトロナスと生産分与契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、東南アジアを当社上流部門における重点地域の一つと位置付け、同地域での鉱区取得を目指しております。今回の施策もその一環であり、PM308A鉱区は周辺に油田が存在する有望な鉱区であることから、当社としては同鉱区での新たな油田の発見を期待しております。

### 記

#### 1. プロジェクト概要

- (1) 鉱区名: PM308A 鉱区
- (2) 契約締結日: 2008年4月7日
- (3) 鉱区面積: 約5,500km<sup>2</sup>
- (4) 権益比率: ジャパンエナジーマレーシア石油開発株式会社…20%  
Lundin Malaysia B.V.…35%  
PETRONAS CARIGALI SDN. BHD. ※…25%  
新日石開発・半島マレーシア株式会社…20%  
※ ペトロナスの100%子会社
- (5) オペレーター: Lundin Malaysia B.V.

#### 2. 作業概要

- (1) 探鉱期間: 5年間(2008年4月～2013年4月)
- (2) 予定作業: 地震探鉱作業、試掘4坑ほか

以上

#### ● 【添付資料】

 [マレーシアPM308A鉱区位置](#) (PDF:140KB)